令和５年度　第２回秋葉警察署協議会議事概要

開催日時	令和５年９月26日（火）午後３時から午後５時まで		
開催場所	秋葉警察署講堂		
出席者	委員 （定数７人）	大澤会長　又地副会長 今里委員　川名委員　古俣委員 髙橋委員　田村委員 （会長・副会長以下50音順）	計７人
	警察	寒河江署長　山本副署長　関根生活安全課長 渡部地域課長　白川交通課長 瀬下警備課長　警務課長	計７人

管内の治安情勢

署長から、令和５年８月末現在の管内の治安情勢について、資料に基づき説明があった。

重点事項に対する業務推進状況

署長等から、前回答申した重点推進項目の取組状況について、下記のとおり説明があった。

１　特殊詐欺被害防止対策の強化

（１）「家族の絆作戦」

児童生徒が、祖父母宛に特殊詐欺の注意喚起のメッセージやイラストを書き入れた暑中見舞いのハガキを作成した。

（２）　還付金詐欺及び架空請求詐欺の被害防止を中心とした抑止活動

ア　金融機関の窓口対応訓練

イ　小須戸まちセンマルシェにおける広報活動

ウ　新潟市消費者安全確保地域協議会における講話

エ　公的年金支給日における広報活動

オ　児童による商店街における特殊詐欺被害防止広報アナウンス

（３）　その他

ア　老人クラブにおける特殊詐欺被害防止講話の実施

イ　特殊詐欺被害の未然防止に貢献した郵便局及び局員に対する署長感謝状の贈呈

２　自転車盗難被害防止対策

（１）「秋葉安全安心推進モデル校」の委嘱

（２）ＪＲ東新津駅における防犯広報

（３）ＪＲ新津駅西口駐輪場における自転車鍵かけ広報

３　夏に向けた交通事故防止対策の推進

（１）秋葉安全安心推進モデル校の委嘱

新津工業高等学校に対し、自転車の交通マナーの順守・向上など、交通安全の各種広報啓発活動に参加について委嘱した。

（２）「夏の交通事故防止運動」の実施

（令和５年７月22日(土)～７月31日(月)までの10日間）

スローガン「思いやり　クールにゆずる　夏の道」

＜運動重点＞

・　横断歩行者等の交通事故防止～渡るよサインの活用～

・　疲労運転の防止

・　飲酒運転の根絶

ア　小須戸「まちセンマルシェ＆商工まつり」における広報

イ　国道460号における街頭指導所の設置

ウ　大型店舗における街頭広報

エ　結小学校における自転車安全教室

オ　高齢者事故防止教室の開催

諮問

署長から、当面の重点推進事項について次のとおり諮問があった。

１　特殊詐欺被害防止対策の強化

２　自転車盗難被害防止対策の推進

３　歩行者保護対策の推進

４　行楽期の交通事故防止対策の推進

答申

質疑の後、秋葉警察署協議会として協議、検討した結果、諮問のとおり推進するよう答申した。

意見・要望・質疑等（〇は署長等の説明）

１　高齢者に対する広報について色々な方法でやられているが、チラシなどは沢山詰め込むより簡潔なものが分かりやすいのではないか。

〇　対象にあわせて、広報の効果が上がるよう検討し広報を行います。

２　秋の交通安全運動では、警察官の姿をよく見ました。特殊詐欺の防止訓練も色々工夫し多く実施されているようで、警察官の姿を見せることが犯罪の抑止になると思いました。

速度等取締り指針の策定

交通課長から、交通事故発生実態に合わせた速度等取締りを実施する旨の説明があり、了承した。